

愛知県食育推進ボランティアについて

食育推進にあたっては行政や関係団体の取組みだけではなく、地域の実情や県民の要望に応えるきめ細かな対応が重要です。

こうした観点から「愛知県食育推進ボランティア」は、県内の各地域において県民に対してさまざまな取組みを通じ、食育の普及啓発活動を行っていただく方々です。地域に根ざしたボランティアの活動が大きな力となって、食育が県民運動として高まっていくことが期待されています。

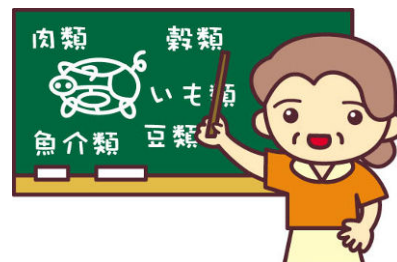
■ 食育推進ボランティア登録状況

食育推進ボランティアについては、平成13年度から登録を行い、平成22年度は555名が登録されています。農村生活、食生活改善、消費生活等の知識・技能をもつ方々が所属する団体等からボランティアを募っており、今後一層、食育を推進するにあたりボランティアへの登録をお願いしています。

所 属 団 体	登 録 人 数 (人)						
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
県食生活アドバイザー研究会	21	20	19	18	16	16	16
県食生活改善推進員連絡協議会	189	240	229	265	313	300	311
社団法人愛知県栄養士会	39	40	39	37	38	33	32
農村輝きネット・あいち	35	38	27	27	26	22	21
農業・漁業協同組合等	15	15	18	18	21	25	26
生活協同組合	—	35	49	57	61	55	55
市町村推薦	—	—	—	15	23	38	44
食育講座修了者	—	—	—	—	27	28	27
管理栄養士・栄養士	—	—	—	—	—	3	6
あいち食育検定合格者	—	—	—	—	—	14	17
計	299	388	381	437	525	534	555

■ 活動事例

- ・ 小学校教員の食育に対する力量・技能を向上させるため、豆腐や味噌作りを実施。
- ・ 小学校PTAを対象に「エコクッキングと食育の話」を実施。
- ・ 高等学校家庭部員を対象に、愛知の伝承料理や地元の野菜を使った郷土料理の実習。
- ・ 高校で生徒、保護者等を対象に、食育に関する講演。
- ・ 小・中学生及び保護者を対象に、輸入食材の実態、地産地消の大切さ、食料の廃棄と環境について講演。
- ・ 中学校生徒を対象に、食事をバランスよく食べることの大切さについて講演。
- ・ 栄養教諭・学校栄養職員を対象に、地場産物を使った調理実習。
- ・ 小学生とその親を対象に、地元の食材を使った地産地消メニューの料理講習と食育の話。
- ・ 小学生、保護者及び教職員を対象に、バランスのよい朝食をとることの大切さについて講義。



小中学校PTA役員を対象に、栄養バランス、健康な体づくりについての話。

- ・ 園児を対象に、バランスよく食べることの大切さを伝える「食育劇」を上演。
- ・ 小学生を対象に、食文化への理解を深めるための郷土料理や行事食作りを指導。
- ・ 中学生と保護者を対象に、朝食の献立作りと調理実習を通して食事のバランスを指導。
- ・ 一般男性を対象に料理教室を開催し、健康管理と食の自立を啓発。
- ・ 高齢者を対象に、健康を維持するための献立作りと調理実習。



教材も工夫を凝らして作成します



お釜で芋ごはんを作ります

地域でいきいきと
活動する食育推進
ボランティアの
みなさん



エプロンを使って楽しく講義



たくさんの人に食育を広めます

◎食育推進ボランティアに関する情報は、

愛知県のポータルサイト「食育ネットあいち」に掲載しています。

<http://www.pref.aichi.jp/shokuiku/shokuikunet/>

愛知県食育推進ボランティアについてのお問い合わせ先

愛知県農林水産部食育推進課食育推進グループ(山本)

電話 052-954-6396

FAX 052-954-6940

E-mail shokuiku@pref.aichi.lg.jp